

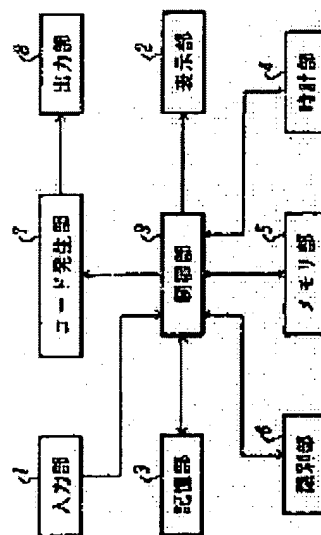
REMOTE CONTROLLER WITH RESERVED RECORDING FUNCTION

Patent number: JP4028039
Publication date: 1992-01-30
Inventor: SHIZAKI TERUMI
Applicant: FUJITSU GENERAL LTD
Classification:
- international: G11B15/02
- european:
Application number: JP19900133081 19900523
Priority number(s): JP19900133081 19900523

Abstract of JP4028039

PURPOSE: To set a reserved recording picture separately from a VTR by storing the setting data of the reserved recording picture to perform the recording operation of the VTR, etc., in a storage part, sending a remote control signal from an output part at a preset time, and operating the VTR, etc.

CONSTITUTION: An input part 1 inputs the setting of reservation, a television broadcast channel, the day of the week or a date and a time, and the storage part 3 records data from the input part 1, and a clock part 4 clocks the time, and also, ticks the day of the week or the date based on the time. An identification part 6 compares the data of the day of the week or the date and the time read out from the storage part 3 with that from the clock part 4, and discriminates coincidental data, and a code generating part 7 performs the turning on/off of a power source and the selection of the channel, and generates the code of the recording operation, etc., based on the data discriminated by the identification part 6. A control part 9 controls the input part 1, the storage part 3, the clock part 4, the identification part 6, and the code generating part 7, and the output part 8 sends out the code from the code generating part 7 as the remote control signal. Thereby, the reserved recording picture can be set separately from the VTR.



Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

⑫ 公開特許公報(A) 平4-28039

⑤ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成4年(1992)1月30日

G 11 B 15/02

3 2 8 S

8022-5D

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

⑭ 発明の名称 予約録画機能付き遠隔操作装置

⑯ 特 願 平2-133081

⑰ 出 願 平2(1990)5月23日

⑱ 発 明 者 紫 崎 輝 身 神奈川県川崎市高津区末長1116番地 株式会社富士通ゼネラル内

⑲ 出 願 人 株式会社富士通ゼネラル 神奈川県川崎市高津区末長1116番地

明 細 書

1. 発明の名称

予約録画機能付き遠隔操作装置

2. 特許請求の範囲

予約の設定、テレビ放送チャンネル、曜日若しくは月日、および時刻等を入力するための入力部と、入力部よりのデータを記録する記憶部と、時刻を刻むと共にこの時刻に基づく曜日若しくは月日を刻む時計部と、前記記憶部より読み出した曜日若しくは月日、および時刻のデータを時計部よりのデータと比較し、一致するデータを判別する識別部と、識別部にて判別されたデータに基づき、電源オン・オフ、チャンネル選択および録画動作のコード等を発生するコード発生部と、前記入力部、記憶部、時計部、識別部およびコード発生部を制御する制御部とでなり、前記コード発生部よりのコードを遠隔操作信号として送出する出力部とで構成したことを特徴とする予約録画機能付き遠隔操作装置。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は遠隔操作(リモコン)装置に係り、画像記録装置(VTR)等のタイマー予約録画の機能を有するものに関する。

〔従来の技術〕

VTR等において、受信チャンネルおよび曜日若しくは月日、および時刻等を設定し、設定した時刻に設定したチャンネルの放送信号等を自動的に録画する、いわゆるタイマー予約録画を行うものには、従来、VTR等の本体に設けられたキー等を操作し、装置を「予約録画」の動作に切替え、チャンネル選択、曜日、および時刻等の設定を行うか、あるいは、例えば、予約録画用に設けられたカード状の操作部にてこれらの設定を行い、設定後、このカード状のものをVTR等に装着するなどし、カードにて設定したデータをVTR等のメモリに写し込むことによりタイマー予約録画を行うようにしたものがある。すなわち、これらは何れもVTR等のメモリに所要のデータを書き込むことによりタイマー予約録画を行うものである。

〔発明が解決しようとする課題〕

本発明は、上述のようにVTR等のメモリに予約録画のためのデータを書き込むのではなく、リモコン装置内にVTR等を予約録画作動させるための機能を設け、このリモコン装置のメモリに予約録画すべく設定したデータを記憶させ、記憶したデータに基づいて、設定した時刻にそれぞれ所定のコードのリモコン信号を送出し、VTR等を作動させるようにした予約録画機能付きリモコン装置を提供するものである。

〔課題を解決するための手段〕

本発明は、上述の課題を解決するため、予約の設定、テレビ放送チャンネル、曜日若しくは月日、および時刻等を入力するための入力部と、入力部よりのデータを記録する記憶部と、時刻を刻むと共にこの時刻に基づき曜日若しくは月日を刻む時計部と、前記記憶部より読み出した曜日若しくは月日、および時刻のデータを時計部よりのデータと比較し、一致するデータを判別する識別部と、識別部にて判別されたデータに基づき、電源オン

・オフ、チャンネル選択および録画動作のコード等を発生するコード発生部と、前記入力部、記憶部、時計部、識別部およびコード発生部を制御する制御部とでなり、前記コード発生部よりのコードをリモコン信号として送出する出力部とで構成した予約録画機能付きリモコン装置を提供するものである。

〔作用〕

以上のように構成したので、本発明による予約録画機能付きリモコン装置においては、リモコン装置自体にVTR等を予約録画させるため設定したデータを記憶する。そして、設定されたデータに基づいて、設定された時刻に所定のコードのリモコン信号を送出し、VTR等を起動させ、このVTRにより、設定したチャンネルの放送信号等を録画する。

〔実施例〕

以下、図面に基づいて本発明による予約録画機能付きリモコン装置の実施例を詳細に説明する。

第1図は本発明による予約録画機能付きリモコ

ン装置の一実施例の要部ブロック図である。図において、1は入力部で、「予約録画」の設定、テレビ放送チャンネル番号、曜日若しくは月日、録画開始時刻および録画終了時刻等を所要のキー操作にて設定し入力する。2は表示部で、入力部1にて設定されたデータ等を、例えば、液晶表示素子(LCD)等にて表示する。3は記憶部で、入力部1よりのデータを記録する。4は時計部で、所定の初期設定により現在時刻を刻むと共に、この時刻に基づき曜日若しくは月日を刻む。5はメモリ部で、このリモコン装置を制御するためのシーケンスプログラム等を記憶する。6は識別部で、記憶部3より読み出した曜日若しくは月日、および時刻等のデータを時計部4よりのデータと比較し、一致と判別される都度、それぞれの信号を出力する。7はコード発生部で、識別部6にて判別されたデータに基づいて、その都度、VTR等の電源オン若しくは電源オフ、受信チャンネル選択、録画開始若しくは録画停止等のコードを発生する。8は出力部で、コード発生部7よりのコードを、

例えば、赤外線等によりリモコン信号として送出する。9は制御部で、装置内の各部を制御する。

第2図は本発明による予約録画機能付きリモコン装置の一実施例の要部斜視図である。図において、11は表示部(前記表示部2に該当)で、例えば、LCDにより各キー操作等による表示を行う。12乃至16はそれぞれ前記入力部1に設けた操作キーである。すなわち、例えば、12は「予約」キーで、リモコン装置を予約設定の機能に切替える場合に操作する。また、13は「+」および「-」のキーで、これらのキーにより、装置が複数の予約録画が可能なものの場合の予約番号の送り/戻し、受信チャンネル番号の送り/戻し、あるいは、時刻の送り/戻し等を操作する。そして、14は「曜日」を「月日」に切替える「月日」キー、15は入力したデータを取り消す場合等に操作する「取消し」キー、16は前記チャンネル番号、曜日若しくは月日、あるいは時刻等の操作の都度、入力されたデータを記憶部3に書き込むため操作する「設定」キーである。リモコン装置には、これらのキ

一の他に、電源オン・オフ、録画、再生、早送り、巻戻し若しくは一時停止等の操作をするためのキーが配置されるが、何れも本発明の予約録画機能に直接係らないので説明を省く。

次に、本発明による予約録画機能付きリモコン装置の動作を第3図のフローチャートに基づいて説明する。このリモコン装置により予約録画を設定するには、まず、入力部1の予約キー12を操作し、制御部9を介し、メモリ部5より読み出したプログラムに基づいてリモコン装置を予約録画のモードに切替える(ステップ1、以降、ST1と略す)。これにより、このリモコン装置に、例えば1件録画の予約が設定されていた場合、次の予約番号「2」等が表示部11に表示されるが、例えば、前回の予約を変更したい場合は、「-」キー13を1回押し、表示を「1」とし(ST2)、さらに設定キー16を操作し、装置を予約番号「1」に設定する(ST3)。この設定キー16の操作により、表示部11に表示された予約番号「1」のデータが記憶部3に書き込まれるモード状態とする。しかる後、予約

キー13を押して時間表示を「10」まで送り(ST8)、設定キー16を押して10時を設定し(ST9)、次いで分の表示を「30」まで送り(ST8)、設定キー16を押して30分を設定する(ST9)。さらに予約シーケンスの次の設定項目である録画終了時刻を録画開始時刻の設定と同様の操作で設定する(ST10およびST11)。しかる後、表示部11に表示された、例えば、チャンネル番号「1」を「+」キー13等を押して「8」まで送り(ST12)、設定キー16を押して8チャンネルに設定する(ST13)。以上により予約録画の設定は終了である。これら予約の終了は、予約キー12を操作することにより行うようにしてもよい。この終了操作にて表示部11への予約データの表示は消される。

この予約録画を設定したリモコン装置は、リモコン信号の発射方向をVTR等の受光部に向けておく。これにより、記憶部3に記録されたデータは制御部9により読み出され、識別部6により時計部4よりのデータと比較し、月日(若しくは曜日)と録画開始時刻のデータとが一致と判別され

シーケンス順序により、まず、録画開始を月日で設定する場合には月日キー14を操作して装置を月日入力モードに切替え(ST4:Yes)、例えば、6月2日と設定するならば、表示部11に表示された予約設定の操作の当日の日付、例えば、「05」月「30」日を、「+」キー13等を操作して「06」まで送り(ST5)、設定キー16を押して6月を設定し(ST7)、次いで「02」まで送り(ST5)、設定キー16を押して2日を設定する(ST7)。もし数値を送り過ぎた場合は「-」キー13を押して戻す。なお、前記ST4にて月日キー14を操作しない場合(ST4:No)、この装置は録画開始を曜日で設定するモードになっているので、表示部11に表示されている、例えば、「日」を、「+」キー13を操作して「土」まで送り(ST6)、設定キー16を押して録画開始日を土曜日と設定する(ST7)。これにより、リモコン装置は予約シーケンスに従い録画開始時刻を設定するモードに自動的に切替わり、表示部11に、例えば、「開始:00時00分」と表示される。そこで、録画開始を、例えば、10時30分とするならば、「+」

の場合、制御部9を介し記憶部3に記憶されたデータを読み出し、コード発生部7によりVTRの電源オンのコード、チャンネル指定のコード、および録画開始のコードを順次発生し、出力部8を介し、それぞれのコードを順次赤外線等により矢印イの如くリモコン信号として送出する。そして、識別部6により、時計部4よりのデータが記憶部3に記録された録画終了時刻のデータに一致と判別されたとき、コード発生部7によりVTRの電源オフのコードを発生し、出力部8を介し、このコードを赤外線等によりリモコン信号として送出する。

なお、上記では、月日、時刻若しくはチャンネル番号等を「+、-」キーの操作により設定するようにしたが、これらをテンキーの操作によりそれぞれ設定するようにもできる。

[発明の効果]

以上に説明したように、本発明による予約録画機能付きリモコン装置によれば、VTR等を録画動作させるための予約録画の設定データをこのリ

モコン装置内に記憶し、設定された時刻に、このリモコン装置よりリモコン信号を送出し、VTR等を動作させる。従って、予約録画をVTRより離れて設定することが可能で、例えば、このリモコン装置のみを所持して予約録画を設定することもでき、外出先でこのリモコン装置に予約録画を設定し、到着先のVTRにて録画をさせる等、従来と異なる利用方法が可能になる。

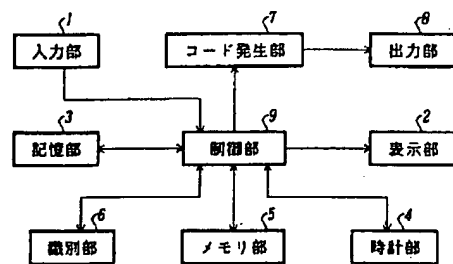
4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明による予約録画機能付きリモコン装置の一実施例の要部ブロック図、第2図は同予約録画機能付きリモコン装置の一実施例の要部斜視図、第3図は同予約録画機能付きリモコン装置の動作を説明するためのフローチャートである。

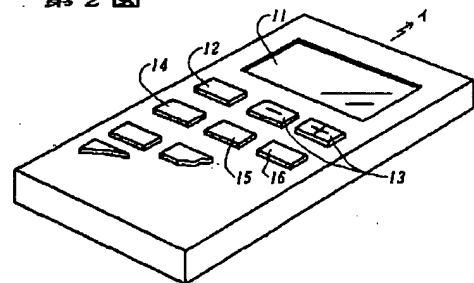
図中、1は入力部、2および11は表示部、3は記憶部、4は時計部、5はメモリ部、6は識別部、7はコード発生部、8は出力部、9は制御部、12乃至16はそれぞれ予約、+、-、月日、取消し、および設定等の操作キーである。

特許出願人 株式会社富士通ゼネラル

第1図



第2図



第3図

